

小学校で職業講話！

(久々野小学校・清見小学校)

ハローワーク高山では、ハローワークの取組をご承知いただき、一層のご利用をいただくため「フォトレポート」として当所の取組をご紹介します。

今回は、“小学校で職業講話！”と“60歳からのミニ面談会開催”についてご紹介させていただきます。

まずは、“小学生を対象とした職業講話”

ハローワーク高山が“小学生を対象とした職業講話”を始めだしたきっかけは、平成25～26年当時、中学生を対象とした職業講話の資料を見た学卒担当者が、「働くことの意義」「なりたい自分になる」などを考えるこんないい機会は小学生にも学習してほしいと思い、各小学校に活動営業した結果、複数の学校から講習の依頼をいただき始めだしたものです。

今年度は、今回紹介させていただいた久々野小学校、清見小学校のほかに6つの小学校に訪問して「職業講話」を開催させていただきました。

学校の先生からも、「小学校5年生くらいになったら、こうした学習をさせたいと思っていた」などと学校からも好評を得ています。

11月25日に清見小学校で開催した職業講話は、小学生の親も同伴での開催でした。

また、学校から「ハローワークの訪問・見学」の要望があり、高山高校の定時制に通っている生徒18名がハローワークに来所されたため、ハローワークの業務概要や学卒者に対する就職支援について説明をさせていただくとともに、求人情報提供端末を操作してもらい、希望の求人の検索を経験してもらいました。

今年度、ハローワーク高山では小学校のほかに中学校7校、高等学校1校で職業講話を実施し、「働くことの意義」「ハローワークの役割」等について、生徒・児童、ご父兄の皆さまに講義させていただきました。

今後も引き続き、各学校と連携した就職支援に取り組んで参ります。

【11月24日 久々野小学校】

職業・働くこと

～なりたい自分になるために～



【11月25日 清見小学校】

働くことの意味

～なぜ人は「働く」のか？大切な4つの意味～



【11月17日 高山高校定時制生徒来所】



2班に分かれて、ハローワークの業務概要の説明を受ける生徒と求人情報提供端末で希望の求人を検索する生徒。